

**令和5年度 静岡県水産・海洋技術研究所浜名湖分場体験学習施設
指定管理者選考・評価委員会 年度評価結果**

1 要旨（評価概要）

静岡県水産・海洋技術研究所浜名湖分場体験学習施設（愛称：ウォット）における指定管理業務を、より適正な管理運営や提供するサービスの向上に繋げていくため、令和5年度の指定管理実績を外部有識者による評価委員会により評価したところ、平均評価点は91.8点（100点満点）であった。今後の業務改善に活用していく。

2 評価委員会の概要

評価年月	令和6年2月		
評価年度	令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）		
評価対象者	（指定管理者）環浜名湖の地域活性を考える会		
評価委員 （50音順）	土屋 考司	（伊豆・三津シーパラダイス飼育長）	
	土屋 宏幸	（浜松市中央区舞阪支所長）	
	寺田 久美子	（舞阪の自然を守る会事務局長）	
	永井 雅也	（静岡県西部地域局長）	
	長谷川 勝治（委員長）	（元静岡県立焼津水産高等学校長）	

3 評価項目と配点

評価項目	評価細目	上限点数	ウェイト	評価合計点数
1 基本的報告事項	(1)開館状況	5点	2	10点
	(2)利用者数	5点	2	10点
	(3)職員配置状況	5点	1	5点
	(4)展示魚等の飼育管理状況	5点	2	10点
2 県民の平等な利用の確保及びサービスの向上	(5)利用者の満足度の状況	5点	2	10点
	(6)多くの人々への学習機会の提供	5点	3	15点
3 体験学習施設の効用を最大限に発揮	(7)利用者の拡大のための努力	5点	3	15点
4 安定した管理能力	(8)危機管理体制	5点	2	10点
	(9)設備・備品管理能力等	5点	1	5点

5 前年度までの改善提案への対応	(10)改善状況	5 点	2	10 点
合 計		50 点		100 点

配 点	評価区分
5 点	大変評価できる
4 点	概ね評価できる
3 点	評価できる
2 点	やや努力を要する
1 点	努力を要する
0 点	評価できない

ウエート	評価の重要度
3	特に重要
2	重要
1	普通

4 評価結果

評価項目	評価細目	評価合計点数 (平均)
1 基本的報告事項	(1)開館状況	9.6 点/ 10 点
	(2)利用者数	9.6 点/ 10 点
	(3)職員配置状況	4.2 点/ 5 点
	(4)展示魚等の飼育管理状況	8.8 点/ 10 点
2 県民の平等な利用の確保及びサービスの向上	(5)利用者の満足度の状況	9.2 点/ 10 点
	(6)多くの人々への学習機会の提供	14.4 点/ 15 点
3 体験学習施設の効用を最大限に発揮	(7)利用者の拡大のための努力	13.8 点/ 15 点
4 安定した管理能力	(8)危機管理体制	8.4 点/ 10 点
	(9)設備・備品管理能力等	4.2 点/ 5 点
5 前年度までの改善提案への対応	(10)改善状況	9.6 点/ 10 点
合 計		91.8 点/100 点

5 委員の主な意見

項目	委員コメント
(1)開館状況	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度を超える開催日数である。 ・開館日数を工夫している様子がうかがえる。 ・開館予定日数 308 日のところ 324 日開館しているのは利用者にとって良い事であるが、働き方としてどうか懸念される。
(2)利用者数	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数が毎年増加している。 ・コロナ禍前を上回る利用者数を記録している。 ・利用者の満足度を高める努力の成果が数字に表れていると思う。
(3)職員配置状況	<ul style="list-style-type: none"> ・2名を増員し、体制の充実が図られている。 ・増員されているが、開館日数やイベントなどが増えればさらに人員が必要になると思われる。
(4)展示魚等の飼育管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・展示魚等の種類は平成 17 年から比較してみると約 2 倍になっており、評価できる。 ・個体数はやや減少しているものの、2,000 種を超えており、より多くの種を展示している。
(5)利用者の満足度の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・体験教室等への参加者が増加しており、これは期待度・満足度の高い表れである。 ・参加する教室によって参加費は変わるが、安価な金額で設定されているため参加しやすくなっている。
(6)多くの人々への学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・特別講座やイベントなど年間 100 回以上組まれていることは、大変評価できる。 ・学校・団体向・一般公募イベント・出向しての出展事業などフル回転で、多くの人を受け入れている。 ・どのイベントも参加者が増加しており、県民に対する学習機会の提供が成されているといえる。
(7)利用者拡大のための努力	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な広報・宣伝活動を行っていることは、集客力の増大にもつながり大変評価できる。 ・マスコミと良好な関係を取っており、多くのメディアで取り上げられている。 ・話題を提供し、メディアにも取り上げられインパクトのあるポスターもすばらしい。
(8)危機管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練を通して課題を見つけ、改善しようとしている点が良い。 ・災害及び事故発生時に適切に行動できるように全スタッフ共通理解を持っていると思われるが定期的に勉強会を開催した方が良いと思う。
(9)設備・備品管理能力	<ul style="list-style-type: none"> ・設備・備品管理については、「点検簿」を作成し、しっかりと管理できている。 ・今後の大規模修繕等の発生が考えられる。
(10)改善状況	<ul style="list-style-type: none"> ・提案に対して、真摯に耳を傾け、早急な対応がとられている。